

地球温暖化対策計画書

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	国立大学法人 電気通信大学長 益田 隆司
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

(2) 事業所の概要

事業所の名称		国立大学法人 電気通信大学				
事業所の所在地		東京都調布市調布ヶ丘1-5-1				
業種等	事業の業種	分類番号	076	0:教育、学習支援業 ▼ 学校教育 ▼		
		産業分類名	学校教育			
	事業所の種類	主たる用途	※部門分類	<input type="radio"/> 産業	<input checked="" type="radio"/> 業務	
			<input type="radio"/> 工場	<input type="radio"/> 熱供給施設	<input type="radio"/> 上水道・下水道施設	<input type="radio"/> 廃棄物処理施設
			<input type="radio"/> 事務所	<input type="radio"/> 商業施設	<input type="radio"/> 宿泊施設	<input checked="" type="radio"/> 教育施設
<input type="radio"/> 医療施設	<input type="radio"/> 文化施設					
		<input type="radio"/> その他 ()				
	建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当				
事業の概要		国立大学法人				
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1) テナント事業者等の名称				
		(2) テナント事業者等の名称				
		(3) テナント事業者等の名称				
敷地面積		108,460	m ²			
建物の延べ面積		133,267	m ²			

(3) 担当部署

計画の担当部署	連絡先	名称	総務部 施設課 電気設備係
		電話番号	0424-43-5057
		ファクシミリ番号	0424-43-5061
		電子メールアドレス	denki-k@office.uec.ac.jp
公表の担当部署	連絡先	名称	総務部 総務課 広報・文書係
		電話番号	0424-43-5019
		ファクシミリ番号	0424-43-5025
		電子メールアドレス	bunsho-k@office.uec.ac.jp

その2

(4) 地球温暖化対策計画書の公表方法

公表期間	平成18年1月1日 ~ 平成22年3月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: http://www.uec.ac.jp
	<input type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所: 所在地: 閲覧可能時間:
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名: 入手方法:
	<input type="checkbox"/> その他	

2 計画期間

17	年度	~	21	年度
----	----	---	----	----

3 温室効果ガスの総基準排出量(工場・事業場の設備等に係るものと自動車等に係るものとの合計)

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの種類	CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
総基準排出量	8,047						8,047

4 地球温暖化の対策の推進に関する基本方針等

当大学では、環境配慮の一環として下記の点を重視し、省エネ及び地球温暖化対策に取り組んでいる。

1. 事業所での省エネの取組み

エネルギー管理員を中心として、「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に適合したエネルギー管理標準を作成し、省エネ活動を実施している。

2. 普及啓発

ポスター、政府刊行物等を掲示し啓発活動を行う。また、目標と実績の対比等を周知し意識改革を積極的に推し進める。

(計画期間の最終年度における温室効果ガスの総排出量の見込み) 単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの総排出量の見込み	7,501
-----------------	-------

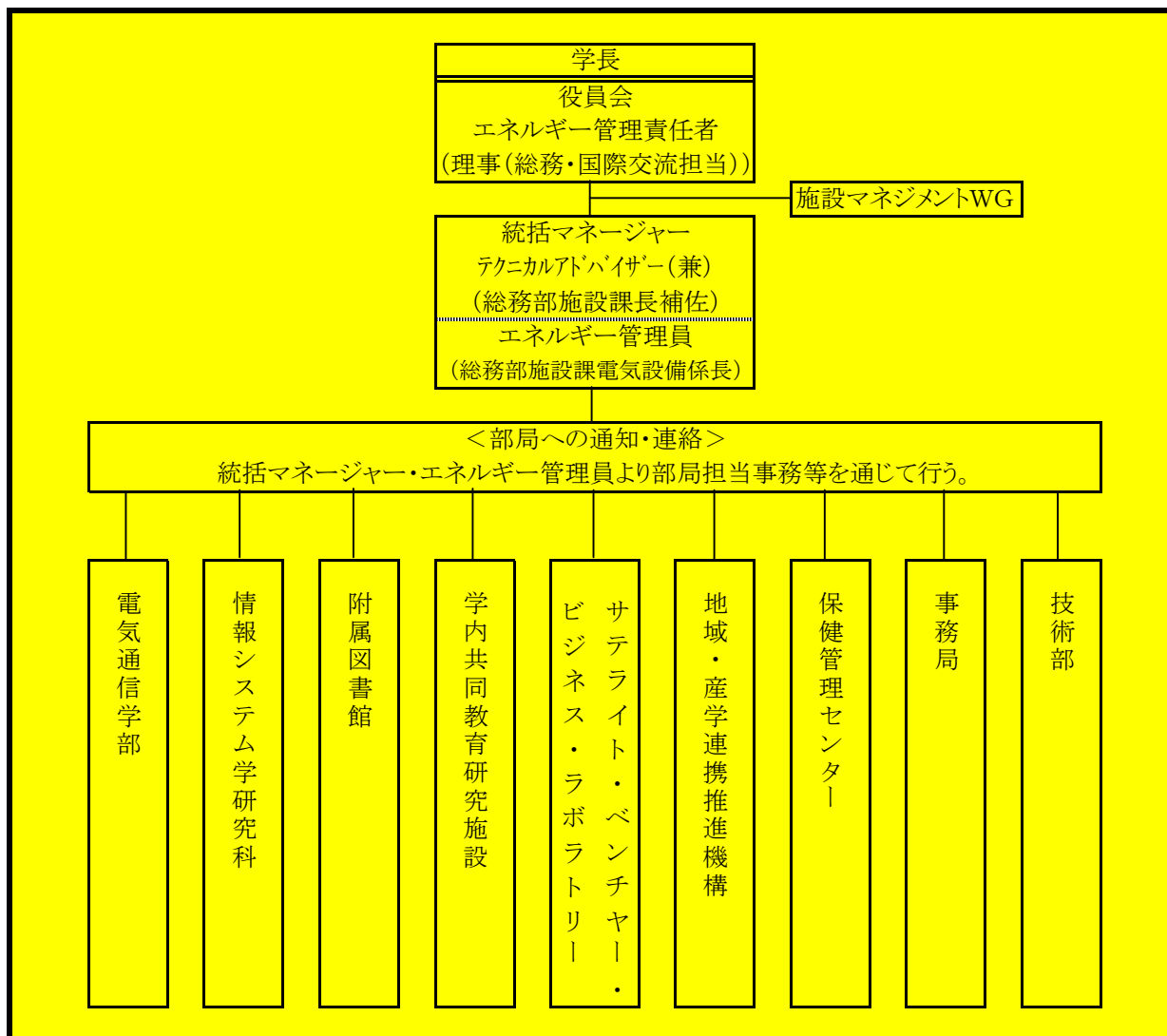
(見込みの考え方等)

各種対策を率先して行い、計画期間内に全ての対策を実施する。
気象条件によるエネルギーの使用量は、考慮していない。

その3

5 地球温暖化の対策の推進体制

(1) 推進体制



(2) 事業所における地球温暖化の対策の普及啓発・教育活動

ポスター、政府刊行物等を掲示し啓発活動を行う。また、目標と実績の対比等を周知し意識改革を積極的に推し進める。

その4

6 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況

(1) 基準排出量

ア 基準排出量の算定方法

<input type="radio"/> 過去3か年度(基準年度)の平均	
<input type="radio"/> 特定年度の値	()年度
<input checked="" type="radio"/> その他	算定方法:(別紙資料参照)

イ 基準排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの種類	CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
基準排出量	8,047						8,047

(2) 建物の延べ面積当たりの基準排出量の状況(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たり基準排出量	60.3 kg/m ² ・年
-----------------	---------------------------

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標

(1) 目標年度

計画期間の最終年度

21 年度

(2) 計画削減量(率)、目標削減量(率)等

分類	削減量	削減率
計画削減量及び計画削減率 (基本対策及び目標対策の実施によるもの)	546 t	6.7 %
うち目標削減量及び目標削減率 (目標対策の実施によるもの)	253 t	3.1 %
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減量及び削減率	12 t	0.1 %

その5

8 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

(1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の区分		対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	削減効果の見込み		根拠資料	対策レベルの修正 ※	備考
	区分番号	区分名称			削減量 (t)	削減率 (%)			
1	<input checked="" type="checkbox"/> 150100	受変電設備の管理	変圧器の統合	目標対策 ▼	45	0.55%	添付書類 A-1	<input type="checkbox"/>	変圧器の新設はトッラナー形を採用する。
2	<input checked="" type="checkbox"/> 150200	照明設備の運用管理	外灯の調光制御方式への変更	目標対策 ▼	17	0.21%	添付書類 A-2	<input type="checkbox"/>	夜間50%点灯とする。
3	<input checked="" type="checkbox"/> 110200	主要設備等の保全管理	熱源機器の更新	目標対策 ▼	191	2.37%	添付書類 A-3	<input type="checkbox"/>	高効率の吸収式冷温水発生機に更新。
4	<input checked="" type="checkbox"/> 120300	運転管理及び効率管理	熱源機器の適正な台数制御	基本対策(運用) ▼	28	0.34%	添付書類 A-4	<input type="checkbox"/>	負荷に対する冷凍機の運転台数制御。
5	<input checked="" type="checkbox"/> 120100	燃焼設備の管理	燃焼設備の空気比管理	基本対策(運用) ▼	4	0.04%	添付書類 A-5	<input type="checkbox"/>	空気比を基準値内に納るように調整する。
6	<input checked="" type="checkbox"/> 120300	運転管理及び効率管理	冷凍機等の出口温度管理	基本対策(運用) ▼	3	0.03%	添付書類 A-6	<input type="checkbox"/>	低負荷時には冷水出口温度を上げる。
7	<input checked="" type="checkbox"/> 130100	空気調和の管理	温湿度の適正管理	基本対策(運用) ▼	123	1.52%	添付書類 A-7	<input type="checkbox"/>	室内基準温度を夏季28℃冬季20℃に設定
8	<input checked="" type="checkbox"/> 130200	空気調和設備の効率管理	外気導入量の管理	基本対策(運用) ▼	10	0.12%	添付書類 A-8	<input type="checkbox"/>	外気量が過大にならないように調整する
9	<input checked="" type="checkbox"/> 120500	熱搬送設備の運転管理	循環ポンプ等の回転数制御導入	基本対策 ▼	11	0.13%	添付書類 A-9	<input type="checkbox"/>	冷温水ポンプにインバーター装置を導入
10	<input checked="" type="checkbox"/> 120700	蒸気の漏えい及び保温の管理	蒸気バルブ等の断熱強化	基本対策 ▼	2	0.02%	添付書類 A-10	<input type="checkbox"/>	蒸気ヘッダー弁に保温を施す。
11	<input checked="" type="checkbox"/> 130300	換気設備の運転管理	動力伝達媒体による損失軽減	基本対策 ▼	12	0.14%	添付書類 A-11	<input type="checkbox"/>	ファンベルトを省エネ型に変更する。
12	<input checked="" type="checkbox"/> 150200	照明設備の運用管理	適正な照明管理	基本対策(運用) ▼	81	1.00%	添付書類 A-12	<input type="checkbox"/>	昼休み1時間消灯。
13	<input checked="" type="checkbox"/> 150200	照明設備の管理	高効率ランプの更新	基本対策 ▼	19	0.23%	添付書類 A-13	<input type="checkbox"/>	白熱電球を高効率ランプに変更。
14	<input type="checkbox"/>			▼			添付書類	<input type="checkbox"/>	
15	<input type="checkbox"/>			▼			添付書類	<input type="checkbox"/>	
計画削減量(率)					546	6.7%	※指針に掲げる「基本対策」を「目標対策」とした場合にチェックする。		
うち目標削減量(率)					253	3.1%			

その6

(2) 基準年度中に完了した目標対策に相当する対策

対策 No	対策の区分		対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	削減効果の実績		根拠資料	備考
	区分番号	区分名称		削減量 (t)	削減率 (%)		
1	<input checked="" type="checkbox"/> 150200	照明設備の運用管理	誘導灯の更新	12	0.14%	添付書類 C-1	従来形より高輝度形への変更
2	<input type="checkbox"/>					添付書類	
3	<input type="checkbox"/>					添付書類	
4	<input type="checkbox"/>					添付書類	
5	<input type="checkbox"/>					添付書類	
6	<input type="checkbox"/>					添付書類	
7	<input type="checkbox"/>					添付書類	
8	<input type="checkbox"/>					添付書類	
9	<input type="checkbox"/>					添付書類	
10	<input type="checkbox"/>					添付書類	
11	<input type="checkbox"/>					添付書類	
12	<input type="checkbox"/>					添付書類	
13	<input type="checkbox"/>					添付書類	
14	<input type="checkbox"/>					添付書類	
15	<input type="checkbox"/>					添付書類	
合計				12	0.1%		

その7

(3) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

導入予定なし

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	GJ			
	GJ			
	GJ			
計	GJ			

9 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要		
テナント事業者等への還元のための措置			
廃棄物の削減	両面コピーの推奨、コピー裏面の有効活用、ゴミの分別、リサイクル等により削減を図る。	削減予定量	t
グリーン調達	事務用品については、「グリーン購入法」に基づき物品の調達をしている。		
物流の効率化	納入物品等の共同配送方式を行っている。		
その他、社員の通勤における削減対策等			

その8

10 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況等

(1) 自動車等に係る温室効果ガスの基準排出量

ア 基準排出量の算定方法

○ 過去3か年度(基準年度)の平均値	()年度 算定方法:()
○ 特定年度の値	
○ その他	

イ 基準排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの種類	CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
基準排出量					/	/	

(2) 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標及び措置

ア 目標年度

計画期間の最終年度	21 年度
-----------	-------

イ 自動車等に係る削減目標

ウ 自動車等に係る削減対策

対策No	対策の区分		対策の名称	対策導入率等		削減効果の見込量(t)	備考
	区分番号	区分名称		現状	目標		
	□						
	□						
	□						
	□						
	□						
	□						
	□						

エ その他

その9

11 事業所外で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

事項		取組概要			
都内で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減見込量		t-CO ₂
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策				
	植林、緑化等		導入予定量		m ²
	その他				
都外で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減見込量		t-CO ₂
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策				
	植林、緑化等		導入予定量		m ²
	その他				
上記以外で、他の事業者、消費者等の温室効果ガスの排出の抑制に寄与する取組等					

12 事業所内で計画期間前に完了した温室効果ガスの排出の抑制に係る措置(8(2)以外のもの)

平成16年度に誘導灯を高輝度形へ更新した。

その10

13 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の計画状況に関する自己評価

(1) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の計画状況

ア 工場・事業場の設備等に係る削減対策

「基本対策」をすべて計画化

「目標対策」を計画化

イ その他の削減対策

「自動車等に係る削減対策」を計画化

「事業所内で実施するその他の削減対策」を計画化

「事業所外で実施する削減対策」を計画化

(2) 地球温暖化対策計画書の内容に関する説明

都が指針で掲げる「基本対策」及び「目標対策」を検討し、施工可能なものは計画したが大幅な設備投資が必要になることから今後更なる検討が必要になるものと思われる。
基準年度中に、当事業所の誘導灯を従来形の物から高輝度形に更新した。
平成15・16年度に、本事業所公用車をグリーン調達適合車へ更新した。
上記により、本事業所は、温室効果ガスの排出の抑制について検討を必要とする問題があるが、積極的に推進していると自己評価する。